



# 桐花

大槌町立吉里吉里学園  
小学部 通信 No18  
令和6年1月18日  
文責 藤井

吉里吉里学園小学部の校報「桐花」は右のQRコードを読むことによってカラー版をご覧いただくことができます。(大槌応援団サイトへ) →



## 今年もよろしくお願いたします。

松の内も過ぎ新年のご挨拶が遅くなりましたが、令和6年2024年がスタートしました。いつも学校を支えていただいている事に感謝申し上げるとともに、今年も引き続き子ども達の明るい笑顔が絶えない学校づくりを目指して教職員一丸となり取り組む1年にしたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

年の初めから石川県の能登半島地震により多くの方が犠牲になったことは、同じ被災を経験した私たちにとっても他人ごとにならない重大な出来事であるととらえており、心が痛みます。今日の始業式で元気な子供たちの顔を見ることが出来、一安心したと共に「私たちに何かできることは無いか」子ども達と一緒に考え行動する3学期にしたいと思います。

### ～始業式 校長挨拶～(全文)

みなさん おはようございます。そして、新年 あけましておめでとうございます。

今年は特に、今日こうしてみなさんの明るく元気な顔を見ることが出来るととても嬉しく思います。これまで私は、日本中全国各地でも同じように当たり前に学校みんなと先生方が明るく元気に新年を迎えている事が普通だと思っていました。しかし、今年は違います。それはどうしてか分かりますか。

今年は新年早々に石川県能登半島において大きな地震と津波による大災害が起こったからです。被災した地域の子供達達は「あけましておめでとう」と挨拶をしたり明るく楽しい新学期を迎えることが出来たりしていない事を考えると心が痛みます。

13年前はこの地域でも同じようなことが起こっていました。皆さんはふるさと科の防災教育で避難訓練をしたり、当時の様子を学習したりしているので分かると思いますが、今実際に苦しみ悲しみ困っている方々たくさんいます。

私達が今こうして幸せに過ごしていられるのは13年前に日本や世界中の人たちが助けてくれたからです。

今の私たちに何ができるのでしょうか？私たち一人ひとりが考えなければならない時だと思います。みんなで一緒に考えましょう。

3学期の始まりが悲しいお話になってしまいましたが、犠牲になった方々のご冥福をお祈りして お話を終わります。

## 大谷選手からプレゼントのグローブが届きました。

昨年発表された、大谷選手からの「全小学校へのグローブのプレゼント」ですが、吉里吉里小学校にも1月12日（金）に届きました。大谷選手からの「野球やろうぜ」のメッセージと共に届いたグローブは右用2と左用1の合計3つで、いずれもジュニアサイズの軟式用グローブです。始業式で全校の児童にお披露目し、贈呈式を行いました。また、今回は芳賀新様より東日本大震災時に支援で吉里吉里のスポ少に寄贈されたグローブを3つ頂戴し合わせて6つとなりました。

今後は、大谷選手の「贈呈の思い」を尊重し、子ども達に休み時間や体育の時間に自由に使わせたいと思っています。大谷選手に感謝するとともに、新チーム「ドジャーズ」でのご活躍をお祈りいたします。



大谷選手はこのグローブを通して、「次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボル」となることを望んでいます。夢を持ち努力することの大切さが伝わってきますね。



プラスチックのバットと柔らかい安全ボールも用意しました。たくさん使ってくださいね。

## ～始業式 児童代表作文発表より～(全文)

冬休み楽しかった事と三学期頑張りたい事

六年 田中 天

私は冬休み楽しかったことが二つと、三学期頑張りたいことが一つあります。

冬休み楽しかったことの二つはお正月です。

お正月はいとこの家に行って夜まで過ごしていました。いつもはなかなか会えないとこに会って遊んだり会話したりしました。だから、この日は特別感を感じられました。そして他の親せきと会ったりいつもと少しちがうものを食べて冬休みの思い出にすることが出来ました。

二つ目は、公民館行事です。冬休み中公民館でいろいろな体験をしました。その中でも私が一番楽しいと思ったのは、自然と触れ合った「吉里吉里国」での体験です。はじめの方は、森でいろいろな植物を見つけたり広い範囲を使って体を動かす遊びをしました。その後は下の海に行つて海を見ていました。靴を脱いで走っている人もいて、それを見て六年生と笑い合いながら楽しく過ごせました。

三学期頑張りたいことは「積極的な学習」です。三学期になると中学生に近づいていくので自主的な学習能力が必要になっていくと思いいこの目標を立てました。具体的には毎日の一勉（ひとり勉強）の量を自分に必要なくらい増やして集中力を上げるといふものです。これを機に勉強だけでなく、ふだんの生活での行動や発言にも積極的というのを意識して過ごそうと思いました。